

平成25年 営農再開 豊作・復興祈願祭

日時 平成25年 5月10日（金）午前10時

場所 入釜谷生活センター駐車場



北上川沿岸土地改良区

北上川沿岸土地改良区管内における津波被害の農地復旧について

北上川沿岸土地改良区管内においては、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、津波によって堤防が破堤するなど、新北上川河口付近から兩岸に広がる約900ヘクタールの農地が甚大な被害を受けた。

震災後これまで、新北上川左岸側（飯野川地区、北上地区）の農地復旧を進め、順次、営農再開してきたが、新北上川右岸側の農地復旧に伴い、大川地区針岡の一部区域において、震災後、初めて田植え作業が行われることになり、地域復興の新たな一歩を踏み出すものである。

今後とも、市の復興計画や河川堤防の復旧計画等の調整を図りながら、地域の担い手が効率的な営農ができるよう関係機関と調整しながら、地域の復旧、復興を進めていく。

（新北上川右岸側の農地復旧）

旧河北町の大川地区については、津波による堤防破堤等で、長面区域の農地が水没した状態であったが、仮締切工事や排水機場の復旧工事等を行い、昨年10月から一部干陸化となり、平成25年度の農地復旧除塩工事を予定している。

また、大川地区針岡区域の農地復旧除塩工事は、平成24年度から着手し、地下水などの除塩用水が確保できた13ヘクタールにおいて、この度、田植え作業を行うなど営農再開となった。このように、大川地区としては、震災後、初めて田植え作業が行われることになった。

（新北上川左岸側の農地復旧）

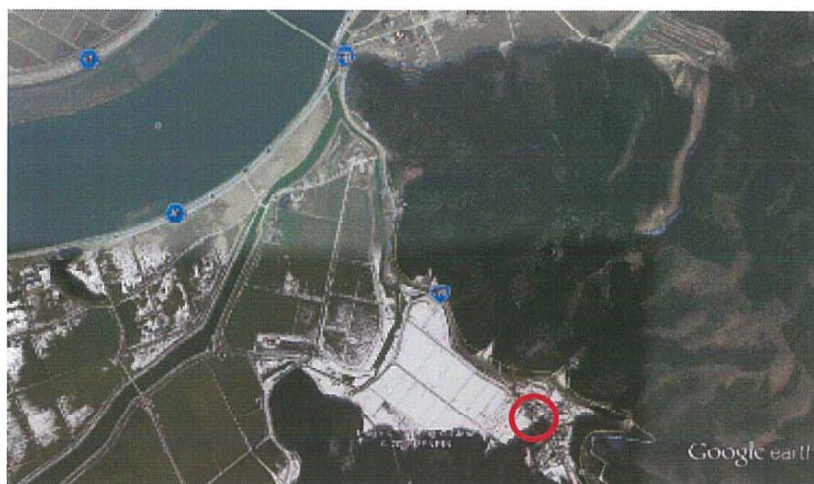
震災後の平成23年5月には、がれきや堆積土砂がない津波被害の農地（飯野川地区）については、トラクターによる代掻き除塩を行い、約200ヘクタールの農地が営農可能となり、秋には平年並みの収穫ができた。

また、平成23年度の農地復旧（北上地区）については、比較的堆積土砂の少ない長尾区域、女川区域等の約110ヘクタールで農地復旧除塩工事を行い、平成24年春に営農再開となった。

さらに、平成24年度の農地復旧（北上地区）については、比較的被害の大きい区域である釜谷崎区域における約100ヘクタールの農地復旧工事を行い、この度、営農再開となるものである。

- 北上川沿岸土地改良区の被災農地 約900ヘクタール
うちこれまでの営農再開面積 423ヘクタール

国道398号を雄勝方面へ～
途中右折して下へ降ります～
集落の入口右側です。



農地復旧の手順



震災前

(新北上川河口(大川・北上方面))



震災後

○農地復旧

- ・津波によって農地へ堆積した土砂及び雑物を撤去
- ・併せて、農道、用排水路の施設を復旧
- ・最後に、除塩を行って完了
- ・特に大川・北上地区は、新北上川堤防の破堤等で大量の土砂や雑物が堆積
- ・田んぼの土と雑物が混在している区域では、「ふるい分け」を行う自走式スクリーンという機械で工事を実施

↓
農家へ引渡し



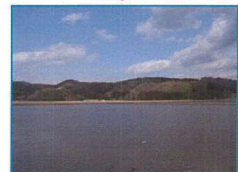
被災農地(土砂・雑物堆積)



・土砂撤去・ふるい分け



・タンカル等散布(土壌成分安定)



・除塩(湛水～落水の繰り返し)



完成

